

農業後継者育成基金事業

平成29年度 農高・農大就農促進対策事業（農高就農促進対策助成）

事業主体名 加世田常潤高等学校

1 目的

農業に関する知識・技術を学ぶとともに就農意識を高め、幅広い農業観や勤労意欲を育て、農業関係への進路促進を図るために、諸活動を実施する。さらに先進農家等視察研修や郷土研修、営農励ましの会、現場実習等を実施する。

2 実施状況

(1) 視察研修

農業大学校では、各学部の活動内容と施設を見学することで、本校での農業学習の参考になった。

また、鹿児島市都市農業センターでは、野菜の栽培状況について説明を受け、農業への興味・関心を引き出すとともに、将来の進路の指針となった。



視察研修

(2) 郷土研修

1年生を対象として、出身市町ごとに関係機関の協力・支援を得て、地域の優良農家や企業の視察研修を実施した。地域の概要と説明を聞き、地域農業や地域産業への理解を深め、将来の方向付けとする良い機会になった。



郷土研修

(3) 現場実習

2年生を対象として、地域の優良農家や事業所の実習を通じ、勤労観や職業観を育てた。

(4) 営農励ましの会

農業大学校等進学や農業関連企業への就職予定者が、これからの決意を発表した。今後の活躍を期待して激励するとともに、併せて1・2年生の就農に対する意識の高揚を図った。



営農励ましの会

3 今後の課題、取組

各耕種・畜産部門において地域課題を取り入れ、より専門的な知識・技術を身に付けさせることで、就農者の確保と農業や地域産業に貢献できる人材育成を図る必要がある。